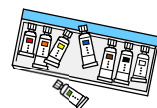
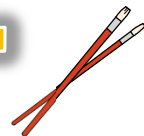


# もり 第10回



# 森林のアートギャラリー



1 森林のアートギャラリーとは、多様な森林の役割や重要性を生徒が自ら考え絵画で表現することにより森林の大切さに気づいてもらい、またその作品を九州森林管理局庁舎外塀を使って公開することにより、国民の皆さんの森林への理解・関心を高めることを目的とし実施しています。



表彰式

2 平成26年度は、「森林との共生」をテーマに実施し、16校から44点の下絵の応募がありました。

なお、森林のアートギャラリーの実施・運営につきましては、公募により（一財）日本森林林業振興会熊本支部が主体となり実施しています。



除幕式

3 熊本市教育委員会の協力のもと審査した結果、入選作品は、次のとおりです。（最優秀賞1点・優秀賞5点）

## （1）最優秀賞



作品名 「成長」  
制作者 熊本市立城南中学校2・3年生

私たちの森林を描くことへの思いとして、森林と人の共存というテーマを聞き、森林というものにあまり関心がないため人と森林の二つを一枚の紙に描く考えがまとまりませんでした。ですが、森林と人、どちらでも成長していつていることを共通点として、左から右にかけて木々が成長していく時の流れを表現しながら一人の女の子の成長している姿に視点を絞り木と女の子の二つの生命が共存している姿を描きました。

(2) 優秀賞 (学校名五十音順)



作品名 「少年の日の思い出」 制作者 熊本市立 江南中学校1・2年生



作品名 「生命のつながり」 制作者 熊本市立 桜木中学校1・2年生



作品名 「時を超えて」 制作者 熊本市立 三和中学校1・2年生



作品名 「しずくの中の思いで」 制作者 熊本市立 下益城城南中学校1年生



作品名 「楽しい森」 制作者 熊本市立 西山中学校2・3年生